



編集発行  
竜王町老人クラブ  
連合会  
No.92

## 新しい年を迎えて

会長 大野 総



年が改まり、  
皆様にはご健やかに、  
令和四年を迎えたことを推察し、衷心よりお慶び申し上げます。日頃は本会に温かいご理解とご協力をいただき、お礼申し上げます。

昨年一年は、大きく活動を制限されるこれまで例を見ない中で本会の運営を強いられ、皆様には大変疎ましい思いをお願いしましたこと、まことに申し訳なく思っております。

昨年末以降のさらに新たな動向から見て、本年も決して楽観を許されない状況下にあるとは思いますが、この潮流に適時的確に対応し、従来以上に魅力ある活動を具体化してまいりたいと意を新たにしております。

昨年八月に任意抽出の会員の皆様にアンケートをご協力をいただきました。アンケートでは、厳しい叱咤もある一方で、示唆的で建設的なご意見が多くみられ、皆様の本会への参画

意識と連帯意識の強さを感じられました。

元より老人クラブは任意の団体でありますので、会員の意識の如何は会の命運を左右するものと思います。このアンケートを通じていただいたご意見を次年度以降の本会運営の指針の中心に据え、企画・実行へと進めてまいりたいと思っております。

従来の老人クラブから脱皮しよう、変えよう、という声を強く感じています。この声に応えるべく、次年度には既存の事業の発展的な修正に加え、従来にない新しいタイプの事業の試行についても検討を進めております。

ご高承の通り本会は、会員の減少、役員のなり手不足など出口の見えない課題に直面しています。この課題を少しずつでも瓦解して、会に参加してみよう、行事に行ってみようと、意義を感じてもらえる会にしたいと思っております。

ぜひご期待をいただきたく、またご参画をお願いしたいと思っておりますので、引き続いてのご理解とご支援をお願いいたします。

町行政の情勢と  
老人クラブ活動に期待するもの

竜王町長 西田秀治



竜王町老人ク

ラブ連合会の会

員皆さまには、

ますますご健

でご活躍され、竜王町のまちづく

りにご尽力を賜り、厚くお礼申し

上げます。

さて、竜王町では、第 6 次竜王町総合計画を令和 3 年 3 月に策定し、誰もがきらりと輝くことができるまちを将来像に描きながら、町の抱える課題の解決に取り組んでおります。

全ての人が喜びを実感できるまちづくりを目指し、この十年間で竜王町コンパクトシティ化構想を実現することで、町の基盤をさらに固めていきたいと考えております。

近年の少子高齢化や核家族化による人口構造の変化に伴い、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しています。また、今般の新型コロナウイルスの影響により混乱が続いており、こうした社会情勢の

なかで、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすためには、皆さまをはじめ今一度地域で主体的な支え合いを育んでいただくことが重要です。

介護保険事業計画に係る調査によると竜王町は、地域活動やスポーツ活動に参加意欲を示す高齢者の割合が全国や県の平均よりも高く、主観的幸福感についても他市町と比較して高くなっています。多くの方が自分の生きがいを見つけ、活き活きと暮らしておられる結果は喜ばしく、地域の励みにも繋がっております。町内では、新たな交通のネットワークとして、「チヨイソコリゅうおう」を運行しておりますので、日々の活動に利用していただけると幸いです。

貴連合会におかれましても様々な地域活動に積極的に取り組んでいただいていること、地域社会を支え貢献いただくことにご期待申し上げます。

結びになりますが、竜王町老人クラブ連合会の益々のご隆昌と会員皆さまのご健康を心からご祈念申し上げます。

## あり方検討委員会

委員長 西村 昭男

若年会員の加入減少や町老ク連から脱退など、会の運営に危機的な状況が見え始めたため、あるべき将来の姿を追求する検討機関の設置の必要性を提議し、一昨年十月に単老ク会長・女性部会長の賛同の上で、あり方検討委員会を発足させ、町老ク連の事業などから点検と検討に着手しました。

同じ悩みを持つ近隣市町老ク連との意見交換や実情把握などを重ねる中で、会員ニーズの把握方法としてアンケート調査を実施することとしました。

本会では、およそ十年前の平成二十二年に同種の調査を実施しましたが、その後、社会情勢やコロナ禍、そして何よりも会員の意識が大きく変化する中で、現在の会員から今ある会員の思いや意見の聴取は必須と考えました。

無作為に二〇〇余名の会員にアンケート調査を依頼し、九割を超える一九一名より回答を頂きました。調査、集計を進める中、

六十五歳から八十歳以上と年齢層が広く同じようには出来ないとのお声がある一方で、年齢には関係なく、みんながいつしょになつて活動ができることが楽しいとのお声も頂き、また現役で就労されててはとのご意見もありました。

また、スポーツ系の行事はマンネリ化を避け、ニュースポーツを取り入れる、年齢層にも配慮する方向や非スポーツ系の事業を、またサークル活動のような小人数での活動、公民館事業との協賛など新しい形を取り入れてはとの提案も多くいただきました。

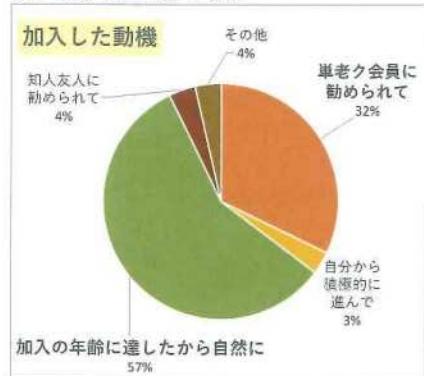
組織、役員については、本部役員や女性部のなり手不足や負担過重を解消する方法を模索する一方で、活動を活発化すれば役員の負担が増すジレンマにどのように対応するかなど、全ての刷新は出来なくとも、頂戴した貴重なご意見を十分に分析し、次年度以降の活動に活かせるよう対案を提言してまいります。

最後になりましたが、アンケートにご協力いただきました方々に感謝、お礼申し上げます。

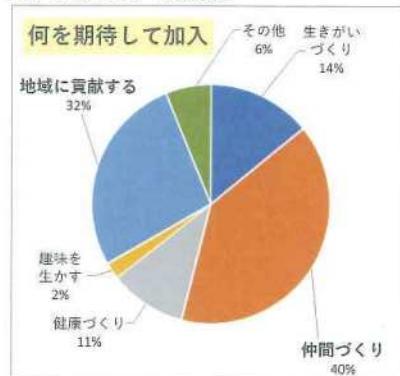
## あり方検討委員会 アンケート集計結果

老人クラブ会員様より年代ごとに任意に抽出した206名の方へアンケートを送付して、191名の方からご回答を頂きました。アンケートでは、単老クや町老ク連に関する質問をさせて頂く、その回答について次の通りご報告させて頂きます。

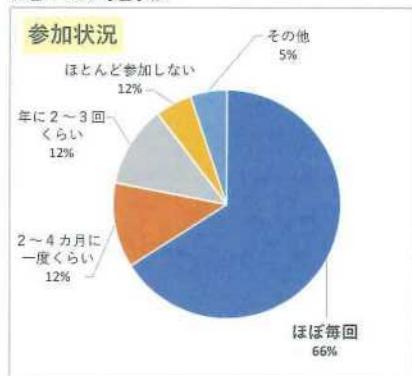
質問：単老クへの加入した動機  
回答：加入年齢に到達で自然に



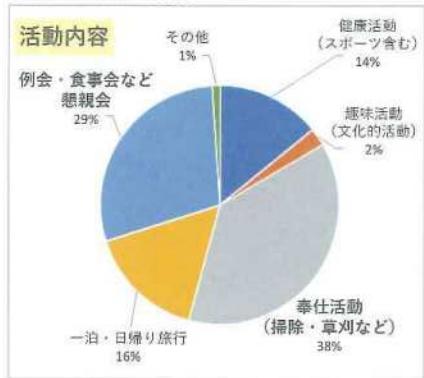
質問：単老クに何を期待して加入  
回答：仲間づくり・地域貢献



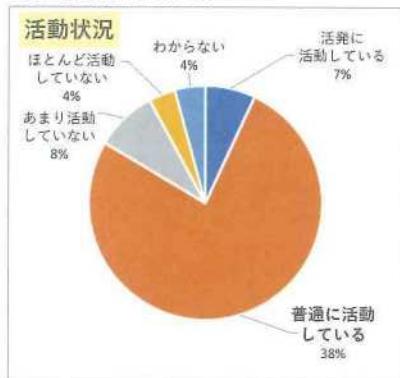
質問：単老クへの参加状況  
回答：ほぼ毎回参加



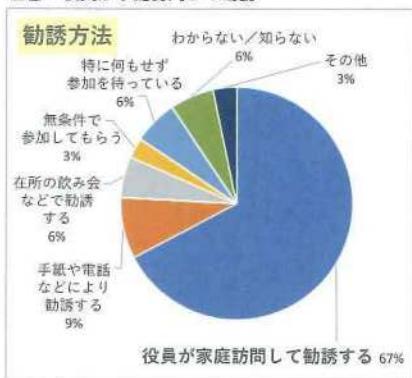
質問：単老クの活動内容  
回答：奉仕作業・食事会



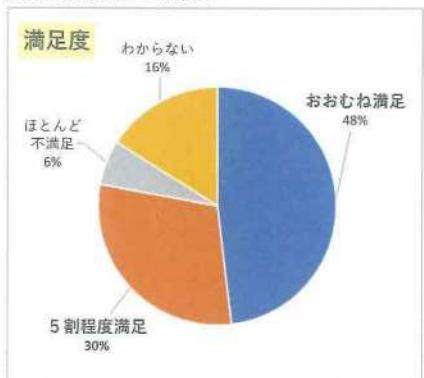
質問：単老クの活動状況  
回答：普通に活動している



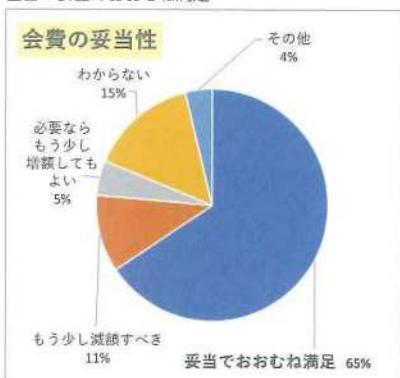
質問：単老クへの勧誘方法  
回答：役員が家庭訪問して勧誘



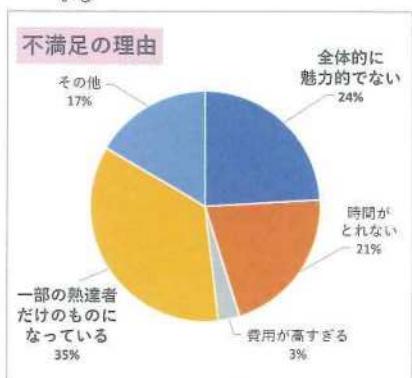
質問：単老ク活動の満足度  
回答：おおむね・5割満足



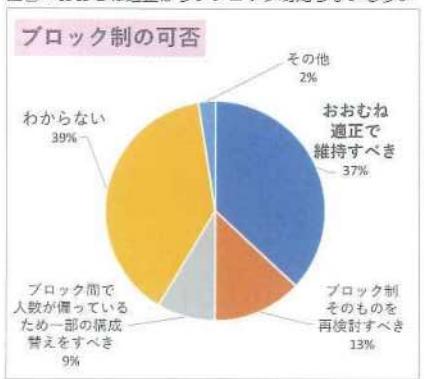
質問：単老クの会費の妥当性  
回答：妥当でおおむね満足



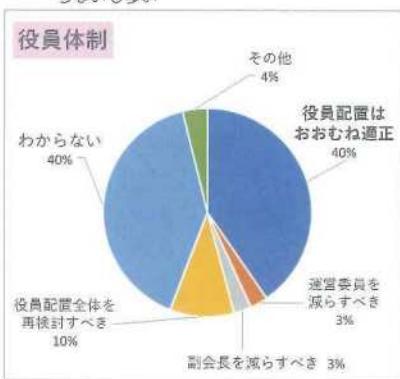
質問：町老ク連活動の不満足理由  
回答：魅力的でない、熟練者だけのものになっている



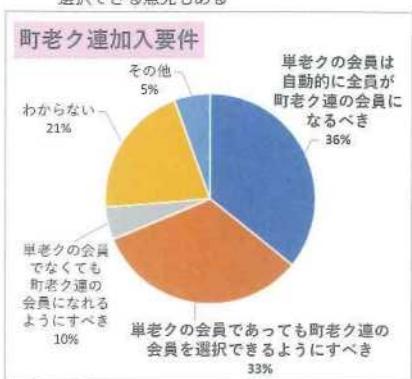
質問：町老ク連ブロック制の採用可否  
回答：おおむね適正が多いブロック制知らないも多い



質問：町老ク連役員体制  
回答：役員配置はおおむね適正が多い役員体制を知らないも多い



質問：町老ク連加入要件  
回答：単老ク会員は自動的に町老ク連の会員が多い、選択できる意見もある



先のアンケート結果を受けて次の通りアクションプランを検討しました。  
優先順位を決め令和4年度事業計画から取り入れたいと考えています。

### 1. 行事・事業について

- ①満足度や会員の希望などを取り入れて事業全体を見直し、新しい事業導入のマスタープランを作成する
- ②導入マスタープランは令和4年度から令和6年度までの3年間の期間を定め、各年度ごとの目標とする導入項目を策定する
- ③スポーツ系事業を再点検し、得点を重視しがちの運営方法・参加条件設定などの是非を精査し、必要な改変をする
- ④娯楽・教養・健康の要素を混在させた総合的な老人大学（仮称）を創設し、R04初年度から段階的試験的に導入する
- ⑤町老ク連の名を冠し、老ク連会員の有志メンバーの自主運営による「サークル活動」を創設し、年度ごとに拡大充実する
- ⑥公民館・社協・町などに事業に共催・協賛などで参画することで、活動範囲を広め部外での老クの宣伝啓蒙に資する

### 2. 役員・組織について

### 2. 役員・組織について

- ①なり手不足解消のための具体的方法を模索する。活動を活発化すればするほど役員負担が増えるジレンマに対応する
- ②小規模単老クの組織維持と町老ク連への参加継続のための検討の場を設け、具体的な方法を検討する
- ③女性の役員参加を拒む原因を模索し、町老ク連女性部の存在の是非についても検討の場を設け、具体的な方法を検討する
- ④現行10ブロック制の各ブロック間の人員数の不均衡を是正するため、早急に検討し、是正措置を講ずる
- ⑤現行町老ク連の役員配置、特に運営委員について、人数・選出方法について検討し、必要であれば是正措置を講ずる

### 3. 会員・名称について

### 4. 全体的な意見・提言について

- ①単老クのない地区の該当者の町老ク連への直接加入の受け皿を整備し、必要であれば単老クに類する組織を制度化する
- ②町老ク連の名称改称について意見を集約する組織で運用方法を議論し、実施に向けての具体的対応を確立する
- ③若手該当者の老ク加入を促進するために、町などとも連携して具体的方法を議論し実行する
- ④高年就業者の増加に伴い老ク活動の停滞が見られるが、加入年令の引き上げについて是非を検討し、必要なら是正する
- ⑤80才超など高齢会員について、名誉会員など待遇面、減免など会費面での措置を検討し、単老クと協調して実行に移す

- ①魅力ある老ク・生きがいを感じる老クを体感できるように、広報や講座などの啓蒙活動をより具体的に検討採用する
- ②自治連に働きかけ、自治会と単老クがより密接に連携し単老クの地域・福祉活動への参加などの施策を検討する
- ③町内他団体・町内外の老クと積極的に交流し、事業への参加や協力関係・協調関係を構築し、情報交換を密にする

## アンケート結果について

会長 大野 稔

会員の皆さんのが日頃、老人クラブについてどのように感じておられるか、またどうしたらいいかと考えておられるかを伺うアンケートを、昨年8月から実施させていたきましたところ、たくさんの方々からのお声を聞かせていただきました。

先の大戦の前と後の世代間では事物の捉え方考え方には異なるところがあるといわれていますが、現在の本町老人クラブの会員は60才代から90才代までと4世代に亘り、まさにこの激動の時代を二分する年齢域に跨っています。幸い本町老人クラブではこの世代間ギャップからくる不協和音はさほどなく、お互いを許容し合う温厚な思いが定着しており、穏やかで安定した運営を進めることができます。しかしながらこうした広い年齢域に及び、本質的に異なる時代背景を有する会員の集まりの中では、当然ながらこれまでいくべきと強く感じています。

こうした世代間の違いを、たとえわずかでも把握出来たらとの考えの下に、それぞれのお在所の老人クラブの事や町老人クラブ連合会の事業等を中心にお考えを伺おうとしたものでした。世代間の違いを的確に読み取ることは十分ではありませんでしたが、それぞれの設問に対し、年齢域のみならずこれまで積み上げてこられた社会経験に基づく多様な視点から言及されており、いろいろ多面的なとらえ方に接することが出来ました。

折に触れて言及していますとおり、本会の運営には大きな壁に直面しています。このアンケートだけでは単純に解決策が見いだせるものではなく、もとより正解のある問題提起ではありませんが、会員の皆さんの個々のお声を注意深く分析し、そこから最大公約数的に把握して、これから会運営に際して、主要な要素として取り込んでいくべきと強く感じています。

でのような運営では将来的に満足いただけないであろうことは容易に想定ができます。



## 第十四回

### 竜王町老人クラブ大会

第十四竜王町老人クラブ大会は、十月十八日（月）竜王町公民館一階ホールでコロナ禍のため、昨年と同様規模を縮小しての開催となりました。

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言で、町老ク連の行事がことごとく中止をせざるを得大野会長の挨拶の後表彰に移り、育成功労者・松尾勲氏（前事務局長）、優良老人クラブ・綾戸老人クラブ、金婚者は二十六組中、十六組の参加があり祝詞を受けられました。その後、竜王町西田町長・竜王町議会貴多議長の来賓祝辞が述べられ、受賞者を代表して村井清次氏が謝辞を話されました。

今回の大会で、竜王町老人クラブ連合会長表彰、祝詞を受けられた方は次の通りです。

（敬称略）

#### ●育成功労者

松尾 勲（信濃）

#### ●優良老人クラブ

綾戸老人クラブ

#### ●金婚者祝詞

西岡 勇雄・美津子

青木 隆夫・節子

若井 保・よし江

西田 治昭・幸代

上田 喜好・悦子

今井 英夫・しげ子

今井 安徳・映子

古株 克彦・絹子

西村太一郎・喜代美

池田 純一・洋子

小林 和峰・治子

澤田 繁夫・もと枝

村井 清次・しづ子

福本弥十次・京子

吉田 留夫・絹枝

森岡 武夫・佐妃子

嶋林 半一・明美

谷村 正二・かなえ

犬井 正秋・さよ子

村井弥寿男・あつ子

山田 利次・千代子

杉本 善剛・清子

竹山 秀雄・文子

滋野 哲夫・八重子

優良老人クラブ  
表彰を受けて

竜王町老人クラブ大会が十月十八日に開催されこの式典において、綾戸老人クラブが優良表彰を受けました。

この受賞は、地区において綾戸の諸先輩方の長年の功績の御蔭だと思っています。この受賞を新たに、会員が一丸となり満ち足りた活動を展開していくたいと思います。

会員一同が健康に従事し、いつも元気で楽しく集える老

人のよう、みんなで取り組んでいます。



# 育成労者表彰をいただいて

前事務局長 松尾 勲

去る十月十八日 第十四回竜王町老人クラブ大会の席上で育成功労者表彰を賜り誠にありがとうございました。

貴重な紙面をお借りして事務局在任中のお礼とともにご挨拶を申し上げます。

私は、前任者の三崎事務局長の後任として、平成二十六年五月に竜王町老人クラブ連合会の事務局長（創造推進員）として着任し、令和三年三月三十日をもって退職させて頂きました。この間の七年間、会長様を始め役員の皆様、更には会員皆さん方の温かいご支援、ご厚情を賜わりながら無事に過ごさせて頂きましたことに対して心から感謝申し上げます。

老人クラブ会員は、「健康、友愛、奉仕」の全国三大運動を基本に多様な活動をする中で、毎年スポーツ大会を始め多くの事

業を通じて会員様の健康づくりの一躍を担うとともに、会員相互の親睦を図るなど各事業に取り組んでいました。

特に、令和二年新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、全国的に拡大する中で「緊急事態宣言」が発出されたことに伴い、竜王町老人クラブ連合会が計画しておりました事業が全て中止となりましたことは、大変残念なことでありました。一日も早い収束が望まれるところです。

老人クラブは、会員の減少傾向であります、地域社会の期待に応えていくためにも会員の増強を図り、活動の基盤となる組織の強化とクラブ活動の活性化、会員ニーズに沿った活動の展開が求められているように思っています。

最後になりましたが、今まで日々お世話になりました会員皆様、関係諸団体の皆様方に心から厚くお礼申し上げます。

大変ありがとうございました。

# 謝辞

島村井 清次

菊花薫るこの良き日、令和三年十月十八日竜王町公民館にて第十四回竜王町老人クラブ大会が開催され、私達十六組の金婚者がご丁寧にお招きを頂き金婚のお祝いを賜りました。長引く厳しいコロナ禍の中色々と御配慮賜りました竜王町老人クラブ会長様、役員の皆様に対し深く感謝申し上げます。

結婚五十年、一口に言うと短く感じますが色々と一つ一つの出来事を振り返つて見ますと走馬灯のように思い出され懐かしく人生の長さを実感いたします。今日迄に嬉しかった事、楽しかった事、悲しかった事、 苦しかった事等色々の山を夫婦で乗り越えて来ましたが、今日では全てが楽しい思い出となっています。こうして皆様方と肩を並べて幸せに今日を迎えることが出来ましたのも、竜王町の先人が築いて頂いた明るい住み良い町であったこと、両親を始め御祖先様の御守護と地域の皆

様方との絆、御指導、御厚情の変化して参りました。一つは地球温暖化であり日本の四季も崩れようとしています。もう一つには少子高齢化に地方過疎化が進み地域の運営が大変難しくなって参りました。今後危惧されるところです。こうした中で人生百年時代と言われるようになりました。私も健康に留意し、でしゃばることなく家庭に於いても地域に於いても常に裏方として自分の出来ることを率先してさせて頂くよう頑張ります。

この度は本当にありがとうございました。ございました。竜王町老人クラブの益々の発展を御祈念申し上げ御礼の言葉とさせて頂き



## 竜寿の友

新型コロナウイルス対策で、昨年に引き続き規模を縮小して、参加人数を二百名に制限して行われました。来賓には、三日月滋賀県知事、柏木野洲市長他二名の参加があり、松田県老ク連会長の挨拶の後、表彰に移り、

第六十回 滋賀県老人クラブ大会の開催

滋賀県老人クラブ大会が、令和三年十一月二十五日（火）野洲文化小劇場で「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくり」をテーマに開催されました。



最初に県知事表彰が老人クラブ育成指導功労者五名、優良老人クラブ三団体に、県老人連会長表彰が老人クラブ育成功労者十三名、優良老人クラブ十五団体、篤行者三名にそれぞれ授与され、優良老人クラブ表彰では、十五団体を代表して山中老人クラブ山田会長が受けられました。

その後、滋賀県知事・野洲市長の来賓祝辞があり、休憩を挟んで講演に移りました。

講演は、京都市内の鈴鹿内科医院院長 鈴鹿隆之氏「医学知識を音楽にのせて」がテーマで客席からアコーディオンを弾きながらステージに登壇されました。楽器は、ピアノ・いろいろな音を組み込んだシンセサイザー・それにアコーディオン、これららの楽器を組み合わせながらの楽しい演奏でした。演奏の合間にには、高血圧・糖尿病・新型コロナウイルス感染予防対策・マスクの効用等の医学知識を解りやすく解説され、一時間半近くの講演があつという間に過ぎ、クラブ大会は終了しました。

優良老人クラブ

山中老人クラブ  
会長

表彰を受賞して

去る十一月二十五日、野洲市の  
野洲文化小劇場において開催さ  
れました第六十回滋賀県老人ク  
ラブ大会において、山中老人クラ  
ブが「優良老人クラブ」として  
表彰をして頂きました。

この受賞は、過去から諸先輩の方の活動を引き継ぎ、定期的に自治会館周辺の清掃や自治会ヶ所に花壇を設けて花の植え替



え、会員、自治住民の健康維持のためスポーツ（グランドゴルフ、ゲートボール）推進を進めたことが評価されたものと感じております。

今後も、この栄誉を誇りに会員同士の和、健康で楽しく過ごせる団体として、楽しいクラブづくりに取り組んでまいりたいと思います。

県老ク連第3ブロック

グランドゴルフ

大会に参加して

副会長 栗場 義廣

秋晴れの11月19日(金)に童王町運動公園ドラゴンハットに於いて実施しました。

午前中のグラウンドゴルフでは近江八幡市7チーム、日野町3チーム、竜王町4チームの84名の選手と見学者を含めて98名が参加され、日頃の練習成果を出すべきトータル3ゲームで熱戦を繰り広げました。

熱戦の結果、優勝は日野町の山添さんでスコア49、準優勝は竜王町の栗場さんでスコア59、



開催となりました。中原先生からは、コロナ禍になりマスクをしながらの生活が長らく続いており、呼吸が浅くなつて疲れやすくなるそうです。一日の中で何回か胸の筋肉を意識して深呼吸し、しつかり酸素を体に

十一月二十四日（水）龍王町公民館大ホールにおいて、健康運動指導士の中原今日子先生をお迎えして「健康教室」が開催されました。

開催予定の十一月は、コロナ感染状況が沈静化の時期でしたので、検温や消毒・換気をし、大ホールで座席の制限などコロ

近いところなら歩いていくなど、今より「あと10分の運動」を意識したいなあと改めて、気づく機会になりました。

# 健康教室に 参加して



取り込むことの大切さから始まりました。

体温が一度下がると、免疫力が三割下がるそうです。日常生活の中で今より、「あと10分」歩いたり、運動したり、意識していくことで、免疫力を体の中に貯金できるからと、身近で、すぐできる運動を沢山教えていた

だきました。

# 交通安全教室

副会長 澤井 育子

去る十二月一日（水）公民館ホールにて単老ク会長、女性部長、本部役員総勢54名の参加を頂き交通安全教室を開催しました。

最初は「ひよっこりひょうたん島」グループによる「特殊詐欺の概要と防止について」講演をして頂きました。二人羽織による笑いをまじえ、振り込め詐欺防止を呼び掛けて頂き、参加者も「甘い言葉」に注意することを再認識しました。



次に近江八幡警察署竜王駐在所所長大山警部補をお招きして

「高齢者の交通安全について」講演をして頂きました。高齢者の

事故は、交差点における出会い

頭事故や追突事故に遭う事例が

多く、これは認知機能の低下に

より判断が遅れるためと講演頂

きました。

日常生活では欠かすことが出来ない交通手段である車・自転車を運転するときは、余裕をもつた運転を心がけ交通ルールを厳守して事故に遭わない運転をしてほしいと指導を受け、参加者は「安全運転の心得」について再認識をしました。

# 川柳

山之上 堀井 平

ちっぽけな悩み 青空打ち碎く

俺よりも高価な

シャツで笑む案山子

買いたてのスマホで

秋の夜が更る

つい過去の振り向く

ことの多い秋

教育費かけて 夢みる恩返し

耳遠い聞きかえさずに

聞き流す

風鈴の音色 聞くたび涼を知る  
虫送り聖火の如くりレーして

熱帯夜うちわ片手に夜を明かす

風呂上りグッと一杯生ビール

初盆を迎えて忍ぶ父母の顔

月見酒ほんのり紅色酔いの顔

岡屋 A子さん

初ひ孫誕生嬉しくお祝し

未来へ歩む君健やかに

妹の忌供華にと思い花そえて

尽させぬ思い写真と語る

畠仕事生きがいにして野菜作り

元気もらつてありがたく感謝

感謝々々の日々送る  
老いて尚夢を抱いて生かされて

知らぬ間に月日流れて年暮れる  
家族の愛情受けしありがたや

# 俳句

山之上 堀井 絹枝

辞書とメモ十七文字の夜長かな

待つてたよ金木犀に窓開けて

秋高しあんぱん二つ平らげる

もしかして君が好きかも

猫じやらし

ことの多い秋

小口 古株 幸男

虫送り聖火の如くりレーして

熱帯夜うちわ片手に夜を明かす

風呂上りグッと一杯生ビール

初盆を迎えて忍ぶ父母の顔

月見酒ほんのり紅色酔いの顔

一人酒月をさかなに

チビリチビリ

満月も雲に隠れてなみだ顔

絵のような輝く月に一日ほれ  
澄みきった輝く夜空に流れ星

# 竜寿冠

開巻 令和三年十月二十五日(月)

企画 竜王町老人クラブ連合会

## ●多評通り高点

|                    |     |
|--------------------|-----|
| 一 和やかな 笑顔溢れる一つ屋根   | 厚子  |
| 二 老いて尚 雅趣にはまつた日の詩魂 | ツユ子 |
| 三 苦勞坂 老いて感謝の糧となり   | 松江  |
| 四 老いて尚 沢野に鍬を友として   | ツユ子 |
| 五 記念日に 昭和へ想い巡らせる   | 白蓉  |
| 六 里灯り 多くの土産ぶらさげて   | 楓香  |
| 七 里灯り 鎮守の森が包み込む    | 正人  |
| 八 老いて尚 お酒落心はいつまでも  | 惠美子 |

## ●一評通り高点

|                    |     |                   |     |                   |     |
|--------------------|-----|-------------------|-----|-------------------|-----|
| 一 老いて尚 雅趣にはまつた日の詩魂 | ツユ子 | 天 里灯り この地に住もうUターン | 美津子 | 七 記念日に 謝の言葉ふと涙    | みち枝 |
| 二 和やかな 笑顔溢れる一つ屋根   | 厚子  | 地 老いて尚 土と語りて鍬握る   | 博美  | 八 老いて尚 三年綴りの日記買う  |     |
| 三 里灯り この地に住もうUターン  | 美津子 | 二 苦勞坂 老いて饗鑠苦にならず  | 厚子  | 九 老いて尚 三年綴りの日記買う  |     |
| 四 記念日に 黄泉の夫に心寄せ    | 都子  | 三 和やかな 平和に感謝老いを生き | 竜子  | 十 老いて尚 三年綴りの日記買う  |     |
| 五 苦勞坂 老いて感謝の糧となり   | 松江  | 四 老いて尚 スキルアップを貪欲に | 清次  | 十一 老いて尚 三年綴りの日記買う |     |
| 六 老いて尚 沢野に鍬を友として   | 都子  | 五 老いて尚 沢野に鍬を友として  | ツユ子 | 十二 老いて尚 三年綴りの日記買う |     |
| 七 里灯り 優しく包む老いた身を   | 芳子  | 六 和やかな 何が無くても夕餉の和 | 松江  | 十三 老いて尚 三年綴りの日記買う |     |
| 八 老いて尚 世界つないだ聖火閉ず  | 松江  | 七 里灯り コロナ禍の中 盆供養  | 松江  | 十四 老いて尚 三年綴りの日記買う |     |
| 三 和やかな 笑顔溢れる一つ屋根   | 厚子  | 八 老いて尚 叶わぬ夢を追いかける | 白蓉  | 十五 老いて尚 三年綴りの日記買う |     |

## ●西村吟雪宗匠選

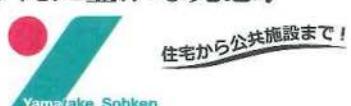
----- 私たちは、竜王町老人クラブ連合会の活動を応援しています -----



森島商事株式会社

本店 滋賀県近江八幡市東川町川田866-1  
TEL (0748) 37-4325 FAX (0748) 37-4945  
長浜店 長浜市元浜町黒壁19號館  
TEL (0748) 62-6115

——次代を見すえた豊かな発想!——



総合建設業 一級建築士事務所

株式会社

メタタケ創建

Yamatake Sohken inc.

□建設事業部 □住宅事業部 □設計室 □不動産部  
【本社】蒲生郡竜王町山之上3276 TEL 0748-57-1100 FAX 0748-57-1155  
【栗東営業所】栗東市手原1-5-48 TEL 077-553-9933 FAX 0748-57-1155  
【湖南営業所】湖南市菩提寺西2-3-5 TEL 0748-74-0315 FAX 0748-60-4237

|                 |             |        |
|-----------------|-------------|--------|
| 四<br>苦勞坂        | 越せば居るかな青い鳥  | 紀子     |
| 五<br>老いて尚       | 生き甲斐見つけ夢広げ  | 恵美子    |
| 六<br>和やかな       | 男の素顔苦い過去    | 正人     |
| 七<br>記念日に       | 感謝の言葉ふと涙    | みち枝    |
| 八<br>里灯り        | 多くの土産ぶらさげて  | 楓香     |
| <b>●安井弥衣宗匠選</b> |             |        |
| 天<br>和やかな       | 笑顔溢れる一つ屋根   | 厚子     |
| 地<br>里灯り        | 急ぐ家路は温かく    | 美津子    |
| 人<br>苦勞坂        | 君の支えが拠り所    | 美津子    |
| 二<br>老いて尚       | 陣頭指揮で農作業    | 美津子    |
| 三<br>記念日に       | 金婚の旅二人して    | 美津子    |
| 四<br>苦勞坂        | 越えて今有る老二人   | 池田 恵美子 |
| 五<br>里灯り        | 平穏無事に感謝する   | 義広     |
| 六<br>苦勞坂        | 老いて感謝の糧となり  | 松江 文惠  |
| 七<br>和やかな       | 夫婦茶碗の湯気を吹く  | 初子     |
| 八<br>記念日に       | 過ぎた良き日を語り合う |        |
| <b>●小森和美宗匠選</b> |             |        |
| 天<br>里灯り        | ホットするよな心宿   | 幸男     |
| 地<br>苦勞坂        | 夫婦の軌跡共の汗    | 博美     |

|   |           |             |        |
|---|-----------|-------------|--------|
| 人 | 老いて尚      | 三年綴りの日記買う   | 美津子    |
| 二 | 和やかな      | 孫の一鈴朝の経     | 博美     |
| 三 | 苦勞坂       | 老いて感謝の糧となり  | 松江     |
| 四 | 苦勞坂       | 悔いなき看取り母恋し  | 白蓉     |
| 五 | 苦勞坂       | 過ぎてしまえば笑い種  | 初子     |
| 六 | 記念日に      | 昭和へ想い巡らせる   | 白蓉     |
| 七 | 老いて尚      | 沃野に鍬を友として   | ツユ子    |
| 八 | 和やかな      | 地蔵の前で数珠を繰る  | 初子     |
|   | ●牟礼庵流石宗匠選 |             |        |
| 天 | 苦勞坂       | 背な押す妻が居ればこそ | 紀子     |
| 地 | 記念日に      | 黄泉の夫に心寄せ    | 郁子     |
| 人 | 和やかな      | 笑顔溢れる一つ屋根   | 厚子     |
| 二 | 老いて尚      | 女忘れず薄化粧     | 紀子     |
| 三 | 和やかな      | 嫁が力らず取る我が家庭 | 花子     |
| 四 | 記念日に      | 妻に一言ありがとう   | 義広     |
| 五 | 和やかに      | 孫は我が家の笑い種   | 恵美子    |
| 六 | 里灯り       | 母待つ家路足早やに   | 池田 郁子  |
| 七 | 苦勞坂       | 共に歩んで良き老後   | 池田 恵美子 |
| 八 | 老いて尚      | 今日も元気に鍬を握る  | 紀子     |

私たちちは、竜王町老人クラブ連合会の活動を応援しています



ENEOS サービスステーション

株式会社 丸安商事

燃料油・LPガス・タイヤはもちろん  
太陽光発電も当社にお任せ

〒520-2524 滋賀県蒲生郡竜王町綾戸321  
TEL(0748)57-0125(代)



# 松瀬酒造株式会社

〒520-2501 滋賀県蒲生郡竜王町弓削475番地  
TEL (0748) 58-0009  
FAX (0748) 58-0194

## 特殊詐欺にご注意ください

多くの人が詐欺の手口を知りながら被害にあります。被害にあわない最も有効な対策は…

『犯人と話をしないこと』です!!

### 対策

自動通話録音装置のついた電話機を取り付ける!

在宅時も留守番電話設定にするのも効果的です!

不安を感じたら、すぐに家族や警察に相談しましょう。



## 老ク連事務所からのお知らせ

老人クラブ連合会の事務所に、直通の加入電話とファックスを設置しました。会員の皆様と電子データで通信ができるように、メールアドレスも取得しました。

原稿の投稿など日頃の事務連絡に利用をお願いします。



電話・FAX: 0748-47-7138

E-mail: ryuo-roukuren@zd.ztv.ne.jp

## 原稿募集

次回発行の広報（第九十三号）の原稿を募集します。

普段思うこと、私の自慢、結構です。会員の皆様からの楽しいご投稿をお待ちしています。

ます。

◆原稿用紙は、「町老ク連」専用用紙、もしくは市販の原稿用紙四百字詰めを使用。用紙が必要な方は町老ク連事務局までご請求ください。

◆原稿は、題名、住所、氏名を含め四百字以内。写真があれば一緒に提出して下さい。なお、パソコンを使用される方は、一行に十四文字でお願いします。メールで送信、データ保存（原稿・写真）されている場合はその機器をお貸しください。

俳句、短歌、川柳、詩は用紙を問いません。ご自由に投稿ください。

原稿締切 六月三十日

宛先

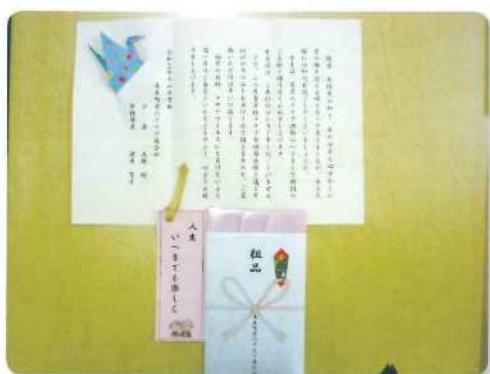
町老人クラブ連合会  
事務局まで

## 奉仕作業と友愛訪問

去る、十一月八日に女性部長二十一名と役員八名により万葉の里を訪問し、会員から頂いた白タオルの贈呈と窓拭きの奉仕作業を実施しました。引き続き、女性部長にお願いをして九十歳以上の会員さまへ友愛訪問をして頂きました。



万葉の里での窓拭き作業



友愛訪問のしおりとお祝品

### 編集後記

広報「竜寿の友」九十二号を発行するにあたり原稿を寄せて下さった会員の皆様心より御礼申し上げます。

さて、町老ク連の会員さんの減少傾向にある中、「あり方検討委員会」よりアンケート調査を実施され、その結果を掲載させていただきました。会員さまのご意見又お気づきの点がございましたら事務局までお聞かせください。

二月に入りとりわけ厳しい寒さが続きます。会員様の健康を心よりお祈り申し上げます。気を緩めることなく新型コロナウイルス・オミクロン株に対する感染対策をお願い致します。

(社会活動部一同)



●インキ:環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)  
●印刷:有害な廃液を排出しない水なし印刷  
(Vegetable oil or Non VOC)